

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 研修室
- ◆ 出席委員：新野・川口・久我・佐藤・三宮・武本・前田・渡辺委員 …8 名
- ◆ オブザーバー：保安院／今井所長 大嶋副所長 嶋崎保安検査官 エネ庁／沼田所長
東電／長野副所長 守 GM
- ◆ 事務局：柏崎市／藤巻主任 阿部主査 広報センター／押見事務局長 石黒主事

技術委員会小委員日程について

- ◆ 5 月 1 2 日（月） 設備健全性に関する小委員会
- ◆ 5 月 1 9 日（月） 柏崎市にて「地震、地質・地盤に関する小委員会」開催予定

新委員について

- ・ 池田 知明 氏（5 月 1 日 委嘱）

視点 2 9 号内容について

- ◆ 裏表紙
 - ・ 「みんなの広場」への投稿依頼の記事を載せる。
 - ・ 「委員交代のお知らせ」を載せる。退任理由（転勤のため）を載せる。
 - ・
- ◆ トピックス
 - ・ 発電所視察には内容も載せる。
 - ・ 小委員会傍聴には議題を載せる。
- ◆ 第 5 7 回内容
 - ・ （東京電力）「大量の水や雨水」は「大量の消火用水や雨水」に修正。
 - ・ （東京電力）タービンの羽根の欠損については割れたという事実のみの記載のほうがよい。
 - ・ （各委員意見）「漏れた水が大量に…」は「漏れた水がこれだけ大量に…」に修正。
 - ・ （各委員意見）「調査船『資源』は三次元調査を…」は「調査船『資源』は最新の三次元調査を…」に 修正。
 - ・ （各委員意見）「耐震指針の改定や…」は削除。「原子力発電所の」に修正。
 - ・ （各委員意見）「基準点がふらふらしている。」は「建屋がふらふらしている。」に修正。
- ◆ 第 5 8 回内容
 - ・ （委員意見）「アルファ放射体の検出は過去にもあったのか。まれにあったのか、…」の「まれにあったのか、」は削除。
 - ・ （東京電力）「放出を確認しているが、…」は「検出しているが、…」に修正。
 - ・ （東京電力）「コンクリートからのものと思われる。」は「コンクリートに含まれる天然核種だと思われる」に修正。
 - ・ （東京電力）「信頼性という観点から…」は削除。
 - ・ （東京電力）「最初」は「気象庁は、当初」に修正。「原発沖海底 2 0 km」「発電所沖海底」に修正。

- ・ (各委員意見) アルファ線に関する質問が3つあるので1つにまとめたほうがよい。
- 保安院の発言部分は、後日、追記修正をしてもらう。
- ◆ 「みんなの広場」原稿
 - ・ 「歪み集合体」は「歪み集中帯」に修正。
 - ・ 「対応性」は「対応」に修正。
- ◆ 「定例会の開催案内」の日程等
 - ・ 21日の臨時会の内容を受けて、変更の可能性もある。

次回以降定例会内容

- ◆ 5月14日
 - ・ 保安院からのワーキンググループの調査報告
 - ・ 県からの小委員会概要説明
 - ・ 東電からのアルファ線核種説明
- ◆ 5月21日 臨時会

〈会長〉

 - ・ 地震のことに偏らず、活動全体を捉えた議論の場としたい。

例：

- 時間的制限のある中で、今の、会の進め方はいいのか
- 問題の取り上げかたはいいのか
- 今後、どんなことが聞きたいのか 等
- ◆ 6月、7月、8月定例会
 - ・ 臨時会（5月21日）の内容を受けて、次回以降の内容、場所等を検討する。

その他

- 〈東電〉
- ・ 前回運営委員会で指摘のあった開口面積を求める計算式を修正した。指摘の通り、抵抗係数が入っていなかった。よければ定例会で説明したほうがいだろうか。
 - 前回定例会での委員質問に対する回答として、5月14日定例会にて資料配布する。

〈事務局〉

- ・ 視察先について、県との話で、火力発電所視察は難しい。放射線医学総合研究所は原子力防災の観点から視察可能だろう。視察テーマを明確にすることが前提。
- ・ 旅費は放射線医学総合研究所への日帰りとして支出可能。火力発電所、保安院等は任意となる。

➤ 視察スケジュールを組み、再検討する。